

〔四〕 地サイダー&  
ジンジャーエール

豊かな緑に育まれた  
おいしい水のやさしいソーダ

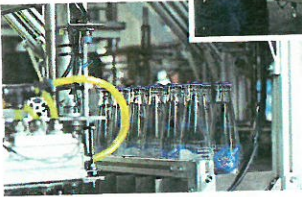
大阪市内から1時間と少しのところにある能勢の里山。そこに300年続く「能勢酒造」がある。ここでは、「とり」と「甘い」と多くのプロの料理人やバーテンダーも認める桜川の天然水で、サイダーなどの炭酸水やアルコール造りが行われている。「おいしさ」を邪魔しない程度のミネラルが含まれているのが、うちの水」と話してくれたのはこの水で育った社長の子安さん。清涼感のある

「桜川サイダー」と大人向けでショウガの効いた「能勢ジンジャーエール」は、夏にこそ飲みたい逸品。栓を開けた時は強く発泡するが、口にするとやわらかい。それでいて、開栓してからもガスがなかなか抜けないのだ。  
ゆったり時間が流れる能勢の空気をそのまま詰め込んだようなソーダで、やさしい時間を楽しみたい。



「桜川サイダー」330ml 172円、  
「能勢ジンジャーエール」250ml 151円

甘味があるのに、水本来のおいしさがわかる「桜川サイダー」と、少し辛口で甘さ控えめの上品な「能勢ジンジャーエール」。そのままでも、何かを割るものとしても使える老若男女に愛されるドリンクだ。



能勢酒造

能勢電車

☎ 072-735-2222

Ⓜ 工場での購入は不可。阪急オアシスなどで購入可。